

2008年11月21日

各位

三菱オートリース株式会社
代表取締役社長 藤川純太

セントラルオートリース株式会社
代表取締役会長兼社長 浅井保彦

三菱オートリース株式会社とセントラルオートリース株式会社の合併についてのお知らせ

三菱オートリース株式会社と、セントラルオートリース株式会社は、2008年3月5日付でお知らせの通り、両社の事業統合に向けた協議を進めてまいりましたが、今般2009年2月1日付で合併することとなりましたので、お知らせいたします。

今後、更なる事業基盤の拡大と効率経営に努めてまいります。

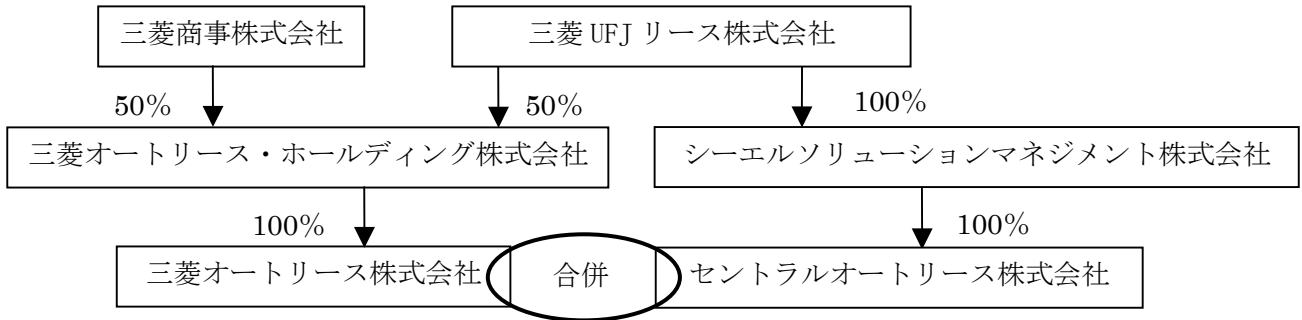
1. 合併当事会社の概要

(1) 商号	三菱オートリース株式会社	セントラルオートリース株式会社
(2) 代表者	代表取締役社長 藤川純太	代表取締役会長兼社長 浅井保彦
(3) 本社所在地	東京都港区芝五丁目34番7号	愛知県名古屋市中区栄一丁目24番15号
(4) 設立年月日	1972年1月27日	1996年12月26日
(5) 主な事業内容	オートリース事業・メンテナンスサービス事業	
(6) 決算期	3月31日	
(7) 従業員数	564名(2008年11月1日現在)	208名(2008年11月1日現在)
(8) 資本金	960百万円	685百万円
(9) 株主構成および 所有割合	三菱オートリース・ホールディング株式会社 100% (三菱オートリース・ホールディング株式会社は三菱UFJリース株式会社、三菱商事株式会社が50%ずつを出資)	シーエルソリューションマネジメント株式会社 100% (シーエルソリューションマネジメント株式会社は三菱UFJリース株式会社が100%を出資)

2. 本件合併図

三菱オートリース株式会社を存続会社、セントラルオートリース株式会社を消滅会社とする吸収合併を実施します。

〈従来〉



〈合併後〉



3. 合併後の新会社概要

- (1) 商号： 三菱オートリース株式会社
- (2) 代表者（予定）： 代表取締役社長 藤川純太
(現三菱オートリース株式会社 代表取締役社長)
- (3) 本社所在地： 東京都港区芝五丁目 34 番 7 号
- (4) 主な事業内容： オートリース事業、メンテナンスサービス事業
- (5) 決算期： 3 月 31 日
- (6) 資本金： 960 百万円
- (7) 株主構成： 三菱オートリース・ホールディング株式会社 100%出資

4. 合併の狙いと効果

首都圏を中心に全国展開する三菱オートリース株式会社と、中部圏を中心に全国展開するセントラルオートリース株式会社が合併することにより、首都圏、中部圏、ならびに関西圏を中核に、全国の商圏をカバーするオートリース会社となります。

三菱オートリース株式会社は三菱グループを中心とした大企業・中堅企業層と、物流業界を中心とした企業層に強みを持ち、セントラルオートリース株式会社は旧 UFJ 銀行の取引先を中心とした中堅・中小企業層に強みを持ちます。合併後は、両社の強みを最大限に活かし、あらゆるお客様にサービスを展開して参ります。

合併後は大手グループの一角を占める規模となり、これまで以上に新商品・新サービスの開発・提供を通じて、お客様満足度の向上に努めて参ります。

更に、両社の持つノウハウを最大限に活かすことで、サービス品質の向上を図り、「クルマの総合ソリューション」の提供を通じて、お客様のニーズに応じて参ります。

■本件に係るお問い合わせ窓口

- | | | |
|------------------|-------|----------------|
| ・三菱オートリース株式会社 | 経営企画部 | (03) 5476-0112 |
| ・セントラルオートリース株式会社 | 総合企画部 | (052) 221-5027 |

以 上